**（占用許可申請書）**

　規則別記様式第八（甲）

|  |
| --- |
| 　　　　許　可　申　請　書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　年 　月 　日　　広島県　　　　建設事務所長　様　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者 住　 所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　別紙のとおり河川法第24条の許可を申請します。 |

備考

１　申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

２　規則第39条の規定により許可の申請を同時に行うときは、「第　条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

様式第八（乙の２）

|  |
| --- |
| 　１　河川の名称　　　　級河川　　　　　川水系　　　　　　川　２　占用の目的及び態様　　　３　占用の場所　　　　　　　　市　　　　　町大字　　　　　字　　　　　　番地先(右岸）　４　占用面積　　　　　　　　　　　　　　平方メートル　　　（求積図を根拠とし種類別に、小数点第２位まで記載のこと。）　５　占用の期間　　　自　　　　　　　年　　　　月　　　　日　　　至　　　　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　　　（許可の日から　　　か月）　　 |

備　考

１　「占用の目的及び態様」については、田・畑・運動場・公園等を設置する等のため使用する旨を記載し、さらにその使用方法の概要を記載すること。

２　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については変更前のものを赤色で併記すること。

３　本様式（乙の２）は、法第24条の規定による占用許可のみの申請である。一般には、工作物の新築・改築が伴う場合が多いが、その場合は様式（乙の４）とすること。

４　占用期間は、原則として年度末で整理すること。

**添付書類と記載要領 (標準的な場合)**

(1) 事業計画書　　河川敷地を使用しなければならない理由、必要性、利用計画、管理計画、その他将来計画等、参考になる事項を一括記載した書面

(2) 同 意 書

ア　民有地も含まれる時は、土地所有者の同意書

イ　他の河川使用者が近接している時は河川使用者の同意書

ウ　名勝、史跡に影響が認められる時はその管理者の同意書

(3) 位 置 図　　　　1／50,000の管内図等に申請箇所を朱書のうえ引出線にて表示のこと。

(4) 求 積 図　　　　国有地（県名義の河川敷を含む）に係る面積を求積した図面

　　　　　　　　　　　（26条を含む場合は26条許可に係る面積も求積すること。）

(5) 平 面 図　　　　求積図と兼ねてもよいが縮尺は原則として250から1,000分の1程度

(6) 横 断 図　　　　原則として土地の占用箇所の中間点、起終点

**※　道路工事に係るものなど規模の大きなものは、上下流200ｍ程度で対岸までを含むもので横断のピッチは50メートル程度とする。**

(7) 管理体制を表わす書面

公園、運動場として使用する場合、出水時の避難連絡監視、通常の清掃、草刈等及び使用形態等の管理体制を明確にした書面（○○町民広場管理要領（案）等）

(8) 公 図　　　法務局の公図に申請位置を表示し、申請書乙の２の場所欄の地番を確認できるもの。

(9)　写 真　　　現地の状況が判断できるもの。